

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年2月26日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年2月26日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【既設多核種除去設備(C)循環ポンプ(2C)吐出弁フランジ部に系統水の析出について】 既設多核種除去設備(C)循環ポンプ(2C)の吐出弁フランジ部に系統水が析出した跡を確認。 今後、点検予定。	GⅢ	2月21日
2	【3号機燃料取扱設備クレーン主巻垂直吊具ケーブルの破損について】 燃料取扱設備クレーン主巻垂直吊具ケーブルに損傷を確認。 ケーブルベア※にケーブルが巻き込まれたことによる損傷と判明。 なお、損傷したケーブルは交換し、巻き込み防止器具を設置予定。 ※ケーブルを収納し、保護・ガイドする部品	GⅢ	2月23日